
当たり前だけど他人には理解しにくい事。

雪夢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

当たり前だけど他人には理解しにくい事。

【Nコード】

N3512BA

【作者名】

雪夢

【あらすじ】

人に頼れない、強がりの一般的なこと。

人に頼れない理由っていろいろあるんじゃないかと思う。
まあ、当たり前だが。

僕の友達が、人に頼りたいのに頼れない。
そう言っていて思った。

その友達は、

「自分だけで何とかなる」
って言うプライドが高く頼れない、と言うよりも

「頼った相手に嫌われないだろうか」
「頼った相手に迷惑だと思われるんじゃないか」
それが心配なんだと思う。

また、強がりも上にあつたような2パターンにあてはめられると考
えた。

強がりなんて聞くと、プライドが高いのかな。
なんて思う人もいると思う。

だが、きっと他人に嫌われたりするるのが怖いと思い、強がってしま

う人がたくさんいると、僕は思う。

実を言うと、僕自身も強がりだ。

強がりの連鎖はおこるほど事態は複雑になっていく。

嫌われたり迷惑かけたりが怖い、それを強がって、別に嫌われても構わない、そう思うようになる。

そうすると、精神面があまり強く無いのにどんどん強がってしまい、自分自身を苦しめることにつながる。

だいたい、頼ったりするとき、嫌われたくないとか考えるのは精神面があまり強く無い人が多いと思う。

凄く、繊細な人とか。

「なら、強がったりしなきゃいいじゃん」

一般的にはこう思うと思う。

だが、強がったりする人はそれが本心では無いのに、つい強がったりしてしまうのだ。

癖みたいなものだと言ったらわかりやすいだろうか？

後から後悔したってもう遅いし、次の機会にはまた強がってしまう。

その繰り返しだ。

うまくその悪循環から抜け出せたなら、だいぶ心が軽くなるかと思う。

心配してた事がおこらない限りは。

やはり、勇気を出すことは必要だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3512ba/>

当たり前だけど他人には理解しにくい事。

2012年1月9日02時52分発行